

比較1 経済性

銅は高価すぎると
思っていませんか。
銅管は意外に安い配管材です。

下のグラフでお分かりのように、被覆銅管は新たに保温工事をする必要がないということもあり、他の管種よりも材工単価が安いのが目につきます。

給湯には銅管を採用するのが一般的ですから、給水にも銅管を使用すれば施工効率もアップしてさらに経済的になります。しかもメンテナンスが不要なほど耐久性がよく、ほとんど破損等の事故もありません。

材工コスト、ランニングコストが安く、衛生的。経済性と耐久性、安心が加わって快適生活を支えます。

それでも銅管以外の配管材をお望みですか？

比較してみたら
銅管のよさが
際立ちました。

比較2 環境性

銅はもともと地球のもの。
だから銅管は環境に
優しいのです。

銅管の大きな特長のひとつに製造や輸送、施工や加工などのプロセスで、CO₂の総排出量が比較的少ないことが挙げられます。エコマテリアルとして高い評価を受けているのはそのためです。

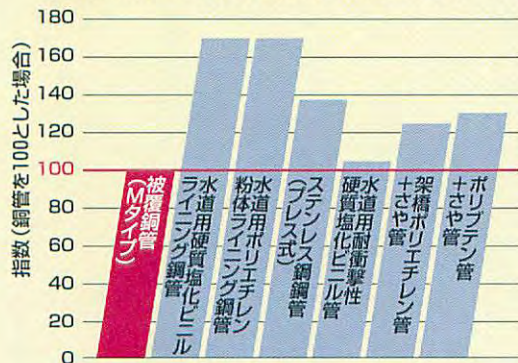
また、銅は素材そのものがリサイクルがしやすい有価金属で無駄がなく、地球に負担をかけることも、これからの私たちの生活にとってうれしいことですね。

銅管の誕生が4700年以上も前という歴史が、最も安心できる配管材の証です。もちろん、最近話題のダイオキシンなどの環境ホルモンなんて無縁。それでも銅管以外の配管材をお望みですか？

Economy & Ecology

快適さとコスト、そして環境を壊さないこと。全てを満足させられるのは銅管だけ。

◆管種別材工コスト比較(15A保温ありのケース)



◆管種別CO₂排出量の比較

管種	CO ₂ 原単位 [kg-C/kg]	単位長さ当りの重量 [kg/m] (20A)	単位長さ当りのCO ₂ 排出量 [kg-C/m]
配管用炭素鋼管	0.89	1.68	1.50
硬質塩化ビニルライニング鋼管	0.61	1.82	1.11
ステンレス鋼管	1.62	0.529	0.86
銅管 (Mタイプ)	1.30	0.487	0.63



社団法人 日本銅センター

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10(うさぎやビル)

☎03-3836-8821 FAX.03-3836-8828 ホームページアドレス <http://doukan.jcda.or.jp> Eメール info@jcda.or.jp

株式会社神戸製鋼所/住友軽金属工業株式会社/日立電線株式会社/古河電気工業株式会社/三菱マテリアル株式会社